



発行所

公益社団法人 全国珠算教育連盟

青森県支部

所在地 三沢市中央町4丁目4-6

☎ 0176 (51) 5018

支部長 斎藤拓哉

責任者 福士隆行

## 新年にあたり



全珠連青森県支部長 斎藤 拓哉

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、日頃より支部運営への多大なご協力ありがとうございます。昨年は東北七県大会という一大行事を会員の皆様と共に成功できたことは、たいへんうれしく思っております。

年末年始にかけて、県内では津軽地方を中心とした記録的大雪、その後もたびたび大雪警報が出されるなど、たいへん苦労しているかと思います。雪による転倒・骨折や雪下ろしによる転落事故などに十分気を付けていただければと思います。

検定試験では昨年の7月から1月の7ヶ月間で県内の受験者数は、珠算で0.9%減とほぼ横ばい（暗算は5.0%減）で、かなり健闘しています。この調子であと5ヶ月も突き進めるよう皆さんと共に頑張っていきたいと思います。

本年も会員の皆様にとって飛躍の年になることを祈念するとともに、春には皆さんの教室がたくさんの入塾者で賑わうことを願い、新年のあいさつといたします。



## 令和6年度 全日本通信珠算競技大会 兼 青森県珠算選手権大会

団体優勝  
おめでとう！



標記大会が10月14日(月・祝)『リンクステーションホール青森』に於いて開催された。

コロナ禍により午後から開始するなど、変則的な運営を余儀なくされ、参加者も80名前後と低迷していましたが、今回からは通常通り午前10時開始となり、参加者数も100名となりました。競技は順調に進行し、予定時刻より20分早く終了した。

競技の結果は、団体では4年生以下の部で東北小、小学校の部で若葉小、中学校の部で田名部中がそれぞれ優勝校となり、高等学校の部では三沢商業が3年連続優勝となった。

個人競技では3年生以下の部で濱中天之介選手が出場した全種目(総合・読暗・フラッシュ)で連続優勝となり、読上暗算中学校の部で山内勇和選手が連続優勝、フラッシュ暗算では中学校の部で沼山大斗選手が3年連続優勝となった。

各部の優勝は、次の通りです。



	団体総合	個人総合	読上暗算	読上算	フラッシュ暗算
3年以下の部	東 北 小	濱中 天之介	濱中 天之介	高木 華希	濱中 天之介
4年生の部		名久井 純心	名久井 純心	高松 アヤ	嶋田 心春
5年生の部	若 葉 小	岡山 友香	柏葉 侑斗	岡山 友香	柏葉 侑斗
6年生の部	藤尾 未来	藤尾 未来	藤尾 未来	櫻田 優輝	藤尾 未来
中学校の部	田 名 部 中	山 内 勇 和	山 内 勇 和	太 田 悠 平	沼 山 大 斗
高 校 の 部	三沢商業高	坂 澤 里 優	吹 越 優 衣	坂 澤 里 優	沢 居 美 優
一 般 の 部		吹 越 優 衣			

## 人材育成講習会に参加して

去る12月22日京都市において、第8回人材育成講習会が1泊2日の日程で全国から34名が参加し開催されました。当支部からは三沢地区の小川原光治先生が参加し、レポートを寄せられましたので紹介します。

第1講座は全珠連史と組織の現状と運営について講義を受けました。

全珠連史については、工藤壽和理事長が最初に、全珠連創立以前の珠算界の歴史から昭和29年9月、連盟創立まで述べられた。そして、昭和31年11月15日、文部省より社団法人許可を得た件をドキュメントで話され、その語りに興味深々に聞き入っていました。簡単ではない、事業の始まりをこうして詳しく知ることになり、全珠連の一員としてもっと一生懸命活動しようと思いました。また、あらゆる事業が、この令和の時代になっても継続していることに、当時の先を読む感性に、驚きと感動を感じました。



組織の現状と運営については、山戸克弘副理事長が主要事業の歴史と検定受験者の推移について話がなされ、特に棒グラフで表された検定受験者の増減には驚きました。私が小学生の昭和54年頃、受験者数は300万人超えのピークを迎えていた。その後高校を卒業して、昭和61年に珠算界に入った時は約250万人になり、全珠連会員となった平成元年には約200万人を割り込んでいた。しかし、私が引き継いだ教室は60人ほどの生徒が瞬く間に100人を超えたと記憶している。全国的には減少傾向があったはずだが感じられなかった。平成12・13年は、ほぼ横這いになっており、この時期がなければもっと落ち込んでいたと思われる。なにがあったのか…？ 検定試験制度が7分検定に改正された時です。当時の青森県支部長が何度も支部受験者のデータをとり、検定改正委員会の方々に納得していただき現在に至ったと聞き及んでおり、この功績を忘れてはならない。

第2講座は『算数科のそろばん』と題して岡久泰大副理事長が私にとっては興味深い講義をされました。『褒めて育てる』について四つの実例を上げ、どこを褒めるかによってその後が変わるという内容で、褒め方を間違えると大変なことになる、と深く反省しました。

第5講座は珠算教育研究所所長の澤田悦子先生が『珠算教育者としての資質向上を目指して』を、4つの“じんざい”「人罪（迷惑をかける人）、人在（いるだけの人）、人材（仕事はできるが替えがきく）、人財（その人間性をもって代わられる人がいない）」を中心に講義を展開されました。魔法の言葉・褒める言葉・会員としてのモラル、などの話を次々述べられ、自分は何者と考えさせられたり、もっと襟を正さなければ痛感させられました。

全6講座、どれも勉強になることばかりで、さっそく普段の授業にとりいれたいと思いました。1泊2日ではありましたが、有意義な時間を過ごせたことに感謝いたします。ありがとうございました。

第8回人材育成講習会・3班、小川原光治



### 令和7年2月～5月までの行事予定表



- 2/23（日）下級検定  
3/23（日）第426回検定  
3/29（土）～3/30（日）  
第71回全国珠算研究集会（オンライン）  
4/13（日）常任委員会・臨時総会・講習会（青森市）  
4/16（水）アメリカスクールそろばんフェスティバル（三沢基地内）  
4/27（日）全日本珠算選手権支部予選（支部事務所）  
　　下級検定  
5/3（土）～6日（火）支部事務局休み  
5/25（日）第427回検定

### 各地区大会・表彰式のおしらせ

- 2/16（日）弘前地区大会・優良生表彰式  
2/23（日）三沢地区大会・優良生表彰式  
3/2（日）青森地区大会・優良生表彰式  
3/23（日）むつ地区・優良生表彰式  
　　八戸地区・優良生表彰式  
3月実施 十和田地区・そろばん甲子園（通信制）

### 検定試験 十段合格者

第424回検定試験 令和6年11月24日施行  
珠算 濱中 天之介（三沢地区）  
佐藤 心菜（十和田地区）



◆ 支部への問い合わせは、なるべく平日の午前中にお願い致します。